

売却価格：230万円

フルリノベーション艇



基本情報

船種	ヤマハ SC-750リノベーション艇 (サイズ：25ft)		
サイズ(船検証)	全長：6.77m 全幅：2.80m 全深：1.60m		
進水年月日	1985(昭和60)年7月4日	製造年式	—
航行区域	限定沿海	定員	10人
船底塗装歴	なし	次回船検	中間検査(2027年03月20日)
清水タンク容量	約40リットル	保管状態	陸上
取材	あり	出品エリア	神奈川(関東)
注意事項	<p>見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合わせ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、購入を前提にした方のみ見学お願いします。</p> <p>中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取引引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。</p> <p>上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん1時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の目で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。</p>		

エンジン関連

メーカー	ボルボ	エンジン型式	KAD43P-1
------	-----	--------	----------

燃料種類	ディーゼル	搭載数	1基
船検証記載馬力	191馬力 / 3,680rpm(回転数)	推進機器種類	ドライブ艇
巡航速度(参考)	約22ノット	最高速度(参考)	約29ノット
燃費/時間当り(参考)	約30リットル	燃料タンク容量	約270リットル
使用時間	334		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡航速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・GPS魚探 1
HONDEX
- ・フラップ
- ・2ステーション
- ・アワーメーター
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品

- ・バウハッチ
- ・トランサムラダー
- ・トランサムゲート
- ・航海灯
- ・電動ウインチ
- ・風速計

内装品

- ・ギャレーシンク
- ・トイレ
- ・個室トイレ
- ・クルールーム
- ・クルー用ベッド
- ・BOSEスピーカー

装備品

- ・エアコン
- ・バッテリーチャージャー
- ・インバーター(DC→AC100)
- ・ビルジポンプ
- ・バウスラスター
- ・アマチュア無線
- ・ソーラーパネル
- ・ソーラーチャージユニットコントローラー

フィッシングギア

- ・アウトリガー
- ・ロッドホルダー
- ・ミンコタ・アイパイロット

法定備品

- ・法定備品(詳細未確認)

コメント

1985年(昭和60年)7月 新造・進水のヤマハ SC-750のご紹介です。

一般のSC-750はサロンクルーザータイプのプレジャーボートとして誕生しました。

今回の艇は、簡単に説明出来ないほど、エンジンから、デッキ、船底など各所の渡り手を入れた、リノベーション艇になります。

数年では足りない位時間と手間をかけたそうです。

大きく変更した箇所；

- スパーチャージャー付きディーゼルエンジン ボルボKAD43P-1 シングル ドライブ艇
- ミンコタ・アイパイロット 36V仕様
- 屋根付きクローズタイプのコックピット エンクロージャーはポリカーボネート製
- 船底にバウスラスター

→ 2ステーション

他詳細は見学時ご確認下さい。

【ご見学・試乗など】

ご見学の際は、必ずオーナーさんの立会いが必要となりますので、事前に必ずお申し出をお願い致します。
試乗をご希望される場合は、上下架費用および燃料代実費をご負担願います。
天候及び海上の状況によっては、試乗出来ない場合もありますので、ご了承ください。

参考資料リンク：https://www.marineosaka.co.jp/archives/catalog_archives/sc750

オーナーさんコメント；

SC750 主な説明ポイント

船検は沿海登録です。新島を船籍港としており、御蔵島がエリアに入っています。
沿海なので日本一周も可能です。

この船の特徴である、波切りのよさと広いキャビンを活かした快適な寝泊まりに加え、
様々な釣りができるよう、トローリング、ジギング、エサ釣りに必要な設備をと、思いつく限りの改造をしました。

AD41Pが載ってあった中古艇を購入後、43Pへのエンジン載せ替え、屋根設置、
船首、船尾等改造、船検まで9年、概ね900日くらいの時間を使ってセルフでレストアしました。

漁船型の船へ乗り換えのため出品します。

ハードトップはワンオフで作成しました。アルベマーレ28を参考にデザインし、
38mmステンレスパイプで上部のフレームを組み上げ、FRPで屋根や壁等を作成しました。

オーニングでは痛みが早いので耐候ポリカ3mmで囲っています。ポリカは令和6年に新品に更新しました。

エンジン ボルボKAD43P

6気筒 3.6L ターボ+スーパーチャージャー MAX230ps
平成16年に最終ロット50台のうちの一台中古購入し、前の船で120時間、
SC750で210h使用しました。使用後の塩抜きなど手入れは行っています。
4000回転まで回るプロペラを選択し、3200回転以下で使用していました。
新品時から添加剤はGRPを入れています。

アワーメータは、現在のメーター読みで334.4時間使用
古いエンジンですが、いまのところパーツは提供されています。

オルターネータ90Aを追加していますが、それ以外はノーマルです。
海水取り入れ口は船底に取り付けています、バルブでデッキ給水口を切り替えフラッシングも出来ます。

アイパイロット 112LB 36V バッテリー ボイジャー115A×3

最大で45A程度消費しますので、風のある日はバッテリー残量を考慮し、できるかぎりの充電設備+使用電力量の抑制に配慮しました。

使用時間は10時間程度です。

充電装置は3系統あります。

平時 ソーラーパネル(50w×3)による充電
使用時 ミンコタ MK3DCA(10A×3)でアシスト充電
帰港後 ボイジャーAD2002 ディープサイクル専用バッテリーチャージャーで、
バッテリーを切り離し、個別に1つつつ充電
ミンコタMK3DCA、ボイジャーAD2002はそれぞれ単独でしか使用できません。充電方法を誤ると短絡しますのでご注意ください。
バッテリー間の緑色のスイッチを遮断し(36v→12v)、ワニ口で3個(6か所)接続します。完了後はもとに戻します、

ソーラーシステムやMK3DCでは、ディープサイクルバッテリーの性質から、満充電にはならないとのことですので、帰港後に専用バッテリーで充電することが望ましいようです。(イーストランドマリンのHPが参考になります)

アシスト用船外機を併用するとある程度の風があっても長時間の使用が可能です。精度は不明ですが、使用中の機器の消費電力量、風力メーターをつけてありますので、風速を参考にして以下の船外機のスロットル調整を行います。

船外機

トーハツ 2 サイクル 2 気筒 9.8 p s

船が重いのでアイパイロットの消費電力の抑制を目的にアシスト用に使用します。

アイパイロットは、電力量が増えると寿命を短くするとの情報があるので、船外機を併用することがよいかと考えています。

5 m/s の風の中、5 時間程度の使用実績はあります。それ以上の使用はしていないので、何時間使用できるかは不明ですが、単独使用と比較すると長い時間使用できるものと思います。

風速が 3 m を超えたらアイパイロットに加え、船外機も降ろし、アイドリングまたは手動スロットルでエンジン回転数を調整してアイパイロットをアシストします。

船外機で船を止め、アイパイロットで船首方向を制御するイメージです。

上げ下ろしは、トランサムステップでの手作業になります。

なお、9.8 p s あるので無風なら単独で 3 ノットでの航行も可能です。

トローリングのときなど邪魔になるので、簡単に外せる軽量の 2 サイクルにしました。釣りをしない方は邪魔でしょうから取り外してください。

2 ステーション

デッキ部に油圧ステアリング、2 シフトレバーの操舵パネルを設けました。

トローリング時にはトローリング用シートと合わせて使用すると曳釣り漁船のような使い方ができます。

バウスラスター

運転席のスイッチで運転席、アフトデッキと操作場所を切り替えての使用が可能です。

単独釣行の際の岸壁付けや、狭い港内での移動等に重宝します。

エアコン コロナ家庭用 2.2 k w

A C D C インバーター等から使用可能です。

バッテリー残量にご注意ください。

必ずエンジンを始動させ、エンジン回転数を少し高めにして使用してください。

オルターネーター

K A D 4 3 P のノーマル出力は 6 0 A ですが、エアコン等の使用に備え、ブラケットを増設し 9 0 A のものを追加しました。理論上は双方で 1 5 0 A 発電します。

スターン部ドア

カジキを釣った場合の引き上げや女性や子どもの乗船を想定し作成しました。

バウスラスター取付部、魚探センサーと合わせて船体ハル部分を加工していますが、十分な厚さ F R P の積層、カーボンパテによる補強を行っていますので現物でご確認ください。

アウトリガー

リガーのスーパーヘビーのアウトリガーシステムをベースに、ステンレスパイプやベース金具等の追加・改造により、アフトデッキから安全に上げ下ろしができるようデザインと操作性に配慮したオリジナルです。

ロッドは 1 3 0 m m のバクダンを引くためにヨーヅリのバクダン竿 K O R N H 6.2 m の根本部分を短くしたものを使えるよう太く設計したものです。

申し訳ないのですが、アウトリガーロッドはお付けできません。

トローリングポスト

R u p p のストライキングロッドホルダーがついています。

安全にトローリングロッドの抜き差しができます。

クリート、手すり

ステンレス製のものを交換しています。

トイレ

電動マリントイレです。左下面のバルブを開け閉めして使用します。ほとんど使用していません。

ビルジポンプ

複数台増設しています

各種照明

航海灯、室内灯など照明はすべて L E D 化しています。

航海設備

魚探GPS ホンデックス1. 8kw GPS魚探をスルハルで取り付けてあります。
スルハルなので映りはよいかと思えます。地図は2017年のものに更新しました。

無線

マリンVHS、アマチュア無線がついています。

ホーン

ラッパ型のホーンと拡声器がそれぞれついています。

オーディオ

パイオニアのメモリープレーヤーに、スピーカーはボーズ101RDが4つついていま

テレビ

15インチがついています。

いろいろな釣りも宴会もキャンプもできる船です。

外観全体

【船体の状態】

外観は非常にきれいに仕上がっていました、バフ掛け直後の様な状態でした。

船底にはバウスラスタを取り付けています、操船席とアフトデッキ2か所で操作できます。

デッキ周り

【デッキの状態】

バウデッキにミンコタ・アイパイロット、電動ウインチ取り付け。

アフトデッキには、バウスラスタ-SW,ハンドル、クラッチを取り付け2ステーション仕様です。

操船席周り

【操船席周り】

SC-750はオープンタイプポートですが、こちらのポートはハードトップはワンオフで作成し型を取り38mmステンレスパイプを組み合上げ、屋根、壁等を造りました。

屋根付き、入り口ドア付きの全天候型です。

GPS・魚探魚探は、ホンデックス 10インチ 2周派1. 8kw振動子をスルハルで取り付けてあります。
地図は2017年のものに更新しました。

室内（全体）

【キャビンの状態】

キャビン内は、ヨットのキャビンのように個室トイレ、ギャレー、対面ソファとテーブルなどを装備、テーブルを取り外すと全面フラットなダブルサイズよりかなり広いベッドスペースになります。

エアコンも装備されていますので、これからの季節涼しく過ごせると思えます。

エンジン周り

【エンジンの状態】

エンジンは、ディーゼル スーパーチャージャー付ターボエンジン ボルボKAD43Pを搭載。

アワーメータは、現在のメーター読みで334. 4時間使用、いまのところパーツは提供されてるそうです。

オルターネータ90Aを追加していますが、それ以外はノーマルです。

海水取り入れ口は船底に取りつけています、バルブでデッキ給水口を切り替えフラッシングも出来ます。

最高速 29kt

巡航速度 22kt

燃費 22kt時30L/h

燃料タンク容量 270L

清水タンク容量 40L

燃料タンクは予備として180Lがついていますが、接続していません。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川西部・静岡東部エリア] 長谷川(はせがわ)

静岡県、神奈川県を担当しております。売却、購入、廃船、ボートローンの相談など承ります。その他、お困りごとなどお気軽に、電話またはメール下さい。

080-5472-9920

magellan9172@gmail.com